

「Neurological Surgery 脳神経外科」第 41 巻 総目次

2013 年（第 1 号—第 12 号）

数字は通巻頁数, () は号数

【扉】

- 脳神経外科という外科医学…………早川 徹・ 3 (1)
アジア脳神経外科コンgresに出席して
——本学会の創立の経過と将来像——
……………神野 哲夫・ 95 (2)
二刀流の勤め……………兵頭 明夫・ 195 (3)
脳死判定の検証から……………竹内 一夫・ 293 (4)
零細企業の生き残り……………藤巻 高光・ 381 (5)
メディカルスタッフと脳神経外科
……………周郷 延雄・ 471 (6)
研究のすすめ……………鈴木 秀謙・ 563 (7)
一脳外科医として抱く無常という事
……………松居 徹・ 661 (8)
軍陣医学と日本の脳神経外科…………森 健太郎・ 753 (9)
手術にまつわる数字……………森岡 基浩・ 849 (10)
文武両道のススメ……………黒田 敏・ 945 (11)
脳神経外科医から国会議員へ, そのココロ
は?……………宮沢 隆仁・ 1045 (12)

【総説】

- 頸部頸動脈狭窄症における vascular-
associated lymphoid tissue (VALT) ネット
ワークおよび新生血管の役割について
川原 一郎・堤 圭介・永田 泉・ 5 (1)
重症頭部外傷治療・管理のガイドライン: 変
遷と展望……………島 克司・ 97 (2)
症候性脳放射線壊死の診断と治療
……………宮武 伸一・ 197 (3)
脳神経外科手術に必要な麻酔の知識, 最近の
動向……………糟谷 祐輔・尾崎 眞・ 295 (4)
Failed back syndrome の診断と治療
……………岩月 幸一・ 383 (5)
脳腫瘍に伴うてんかんの治療…………山本 貴道・ 473 (6)
脊髄・脊椎の機能血管解剖…………小宮山雅樹・ 481 (6)
Grade II 神経膠腫のエビデンスと治療
……………成田 善孝・ 565 (7)
ニューロリハビリテーションの最近のトピッ

- クス……………藤原 俊之・里宇 明元・ 663 (8)
脳神経領域での最新の抗凝固療法
……………矢坂 正弘・ 755 (9)
脊髄刺激療法再考…………上利 崇・伊達 勲・ 851 (10)
日本の遺伝子治療の夜明け…………吉田 純・ 947 (11)

【解剖を中心とした脳神経手術手技】

- 術中 VEP モニタリングによる視機能の温存
——VEP に変化を来した手術手技の検討
から……………佐々木達也・西郷美知春・ 961 (11)
運動野近傍グリオーマに対する術中 MRI 支
援画像誘導手術
中原 紀元・竹林 成典・種井 隆文
平野 雅規・藤井 正純・若林 俊彦・ 1047 (12)

【研究】

- 脳動脈瘤手術における経頭蓋運動誘発電位モ
ニタリング
山下 慎也・佐々木 修・鈴木 健司
高尾 哲郎・中村 公彦・小池 哲雄・ 15 (1)
Evans index が 0.3 以下であったが, iNPH と
考え髄液シャント術を施行した 14 例
……………成瀬 裕恒・松岡 好美・ 25 (1)
頸動脈内膜剝離術あるいはステント留置術を
施行された入院患者のコスト比較
定政 信猛・小柳 正臣・岩室 康司
沈 正樹・半田 明・山形 専・ 31 (1)
内頸動脈海綿静脈洞部巨大・大型動脈瘤の治
療戦略……………大瀧 隼也
三上 毅・飯星 智史・宮田 圭
野中 雅・寶金 清博・三國 信啓・ 107 (2)
中枢神経原発悪性リンパ腫診断における
FDG-PET の有用性と限界
河井 信行・三宅 啓介・岡田 真樹
山本 由佳・西山 佳宏・田宮 隆・ 117 (2)
脳神経外科通院中でのてんかん患者の気分障害
とラモトリギンによる改善効果
……………梶田 泰一

吉田 康太・永井 俊也・若林 俊彦・ 209 (3)

グリオーマ摘出術中の運動誘発電位モニタリングの有用性と限界

福多 真史・大石 誠・高尾 哲郎
平石 哲也・小林 勉・青木 洋
小倉 良介・斉藤 明彦・藤井 幸彦・ 219 (3)

後頭部痛・頸部痛のみで発症した椎骨動脈解離の臨床像……………越後 整
松井 宏樹・岡 英輝・橋本 洋一
日野 明彦・塩見 直人・糟谷 英俊・ 305 (4)

未破裂遠位部脳底動脈瘤に対する anterior temporal approach の限界とその対応
……………勝野 亮
谷川 緑野・宮崎 貴則・太田 伸郎
野田公寿茂・泉 直人・橋本 政明・ 311 (4)

くも膜下出血後の脳血管攣縮に対する cilostazol の効果についての検討
……………村橋 威夫・上山 憲司
原 敬二・尾崎 充宣・御神本雅亮
中垣 裕介・中垣 陽一・中村 博彦・ 393 (5)

脳底動脈窓形成部動脈瘤に対する血管内治療の有用性

伊丹 尚多・杉生 憲志・平松 匡文
徳永 浩司・春間 純・大熊 佑
菱川 朋人・西田あゆみ・伊達 勲・ 583 (7)

脊椎脊髄手術後の手術部位深部感染症 (deep incisional Surgical Site Infection : dSSI) に関する検討……………関 俊隆
木村 輝夫・杉村 敏秀・川崎 和凡
宮野 真・福田 信・橋本 政明・ 593 (7)

消化器癌からの転移性脳腫瘍：患者背景と治療成績の検討……………溝上 義人
三矢 幸一・林 央周・安井 博史
原田 英幸・西村 哲夫・中洲 庸子・ 669 (8)

脳卒中後疼痛に対する経口トラマドール塩酸塩/アセトアミノフェン配合錠 (トラムセット®) の有効性……………種井 隆文
梶田 泰一・野田 寛・竹林 成典
平野 雅規・中原 紀元・若林 俊彦・ 679 (8)

急性期脳卒中患者のせん妄症状に対する抑肝散 (TJ-54) の有効性の検討
……………中崎 公仁・森 貴久
岩田 智則・宮崎 雄一・高橋陽一郎・ 765 (9)

くも膜下出血における神経症状の決定要因
……………雄山 博文・和田健太郎

鬼頭 晃・楨 英樹・野田 智之・ 875 (10)

高位内頸動脈狭窄症に対する頸動脈内膜剝離術—連続 22 例の検討—……………勝野 亮
谷川 緑野・宮崎 貴則・上森 元気
川崎 和凡・泉 直人・橋本 政明・ 977 (11)

三叉神経痛に対するガンマナイフ治療：多施設共同研究データの解析

高梨 正美・福岡 誠二・尾崎 義丸
佐藤 憲一・及川 光照・中村 博彦・ 1065 (12)

〔テクニカル・ノート〕

ローンスターリトラクターシステム™ を使用した STA の剝離
……………目黒 俊成・富田 祐介
田邊 智之・出井 勝・村岡賢一郎
寺田 欣矢・廣常 信之・西野 繁樹・ 401 (5)

ピオクタニブル® を腫瘍嚢胞内に注入して全摘出した転移性脳腫瘍の 1 例

富田 祐介・佐々木達也・田邊 智之
出井 勝・村岡賢一郎・寺田 欣矢
目黒 俊成・廣常 信之・西野 繁樹・ 687 (8)

フルオレセインを用いた鼻性髄液漏の漏出部の同定の工夫……………佐藤 拓
岸田 悠吾・渡邊 督・谷 亜希子
多田 靖宏・田村 貴光・市川 優寛
佐久間 潤・大森 孝一・齋藤 清・ 693 (8)

〔症例〕

くも膜下出血で発症した膠芽腫の 1 例
……………常喜 達裕
大橋 聡・森 良介・坂井 春男
藤ヶ崎純子・松島 理士・阿部 俊昭・ 37 (1)

上小脳動脈動脈瘤に対する治療：clipping および coiling の 2 例報告

春間 純・杉生 憲志・島津 洋介
道上 宏之・徳永 浩司・伊達 勲・ 45 (1)

前大脳動脈遠位部非分岐部に発生した narrow neck 嚢状脳動脈瘤の 1 例
……………武内 勇人
辻野 仁・藤田 智昭・岩本 芳浩・ 53 (1)

Persistent primitive proatlantal artery の狭窄により脳梗塞を発症した症例に対するステント術……………大橋元一郎・猪野屋 博・ 59 (1)

意識障害、片麻痺にて発症した胸部大動脈解離の 1 例……………雄山 博文・横山 幸房

- 野田 智之・玉木 修治・鬼頭 晃
大河 秀行・横 英樹・横手 淳
小坂井基史・和田健太郎・柚原 悟史・ 127 (2)
- 子癇発作から非脳動脈瘤性くも膜下出血を発症した HELLP 症候群の 1 例
……………吉金 努
宮寄 健史・青木 昭和・神原 瑞樹
萩原 伸哉・宮崎 康二・秋山 恭彦・ 135 (2)
- Vater 乳頭部癌からの脳転移：症例報告
……………松岡 剛・鰐渕 博
鈴木咲樹子・本田 一穂・岡田 芳和・ 143 (2)
- くも膜下出血で発症した内頸動脈後壁 blister-like aneurysm の 1 例 ……高口 素史
鈴山 堅志・内山 拓・岡本 浩昌
高瀬 幸徳・河島 雅到・松島 俊夫・ 229 (3)
- 急性硬膜下血腫を来した髄膜腫の 1 手術例
長南 雅志・新妻 邦泰・小山 新弥
昆 博之・三戸 聖也・黒滝日出一
緑川 宏・佐々木達也・西寫美知春・ 235 (3)
- 解離性椎骨動脈瘤により急性増悪した片側顔面痙攣の 1 例 ……高原 正樹・安部 洋
大川 将和・岩朝 光利・上羽 哲也
東 登志夫・高野 浩一・井上 亨・ 241 (3)
- Thoracocervical giant perimedullary arteriovenous fistula の 1 例 ……山口 慎也
濱村 威・伊藤 理・佐山 徹郎
下川 能史・松角宏一郎・森岡 隆人・ 247 (3)
- 外科的摘出および定位放射線治療が有用であった転移性滑膜肉腫の 1 例 ……大谷 理浩
市川 智継・黒住 和彦・柳井 広之
国定 俊之・尾崎 敏文・伊達 勲・ 255 (3)
- 両側後頭葉梗塞を合併した慢性硬膜下血腫の 2 例 ……工藤香名江
奈良岡征都・嶋村 則人・大熊 洋揮・ 319 (4)
- 開頭術後の生体活性骨ペーストアレルギーの 1 例 ……溝脇 卓・三宅 茂
義本 裕次・松浦 喜貴・秋山 創・ 323 (4)
- 硬膜内に進展した後頭骨板間層類皮腫の 1 例
磯部 尚幸・高野 元気・築家 秀和
野坂 亮・江口 国輝・國安 弘基・ 329 (4)
- 後頭部痛のみで発症し、短期間に形態変化を示したためコイル塞栓術を施行した椎骨動脈解離性動脈瘤の 1 例
……………井上 明宏・田川 雅彦
久門 良明・渡邊 英昭・大西 丘倫・ 337 (4)
- 感染性硬膜下血腫に脳梗塞を併発した 1 例
……………藤井 教雄・内藤雄一郎
高梨 成彦・上野 俊昭・中込 忠好・ 407 (5)
- ドーナツ型巨大脳動脈瘤に対してコイルトラッピング術を施行した 1 例 ……伊藤 嘉朗
加藤 徳之・松村 明・園部 眞・ 415 (5)
- 脳梁離断術によりてんかん焦点が顕在化した多発結節を伴う結節性硬化症の 1 例
……………佐藤 圭亮・岩崎 真樹
植松 貢・中里 信和・富永 悌二・ 421 (5)
- 後腹膜出血で発症し、経動脈的および経静脈的塞栓術により根治に至った paraspinale arteriovenous fistula の 1 例
……………豊嶋 敦彦・徳永 浩司
眞鍋 博明・杉生 憲志・平松 匡文
伊丹 尚多・菱川 朋人・伊達 勲・ 429 (5)
- 経静脈的塞栓術で治癒した群発頭痛様の症状を呈した海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の 1 例 ……蔵本 要二・足立 秀光
坂井 信幸・上野 泰・坂井 千秋
今村 博敏・石川 達也・菊池 晴彦・ 493 (6)
- 白血病に対する全脳脊髄照射後に頭蓋内外に進展する骨肉腫を生じた Li-Fraumeni 類縁症候群の 1 例
……………吉村 淳一・棗田 学
西平 靖・西山 健一・斉藤 明彦
岡本浩一郎・高橋 均・藤井 幸彦・ 499 (6)
- Transient pupil-sparing oculomotor nerve palsy の後、くも膜下出血を来した超高齢者未破裂内頸動脈-後交通動脈分岐部動脈瘤の 1 例
見陣 冬馬・堤 圭介・藤本 隆史
高畠 英昭・川原 一郎・小野 智憲
戸田 啓介・馬場 啓至・米倉 正大・ 507 (6)
- 頸部頸動脈瘤に対し血管内治療を行った 1 例
服部 靖彦・杉生 憲志・菱川 朋人
徳永 浩司・高橋 和也・伊達 勲・ 515 (6)
- 骨削除の必要な三叉神経血管減圧術：錐体骨の個人差についての考察 ……大岩 美嗣
廣嶺 洋子・奥村 浩隆・山家 弘雄
高山 東春・照井 慶太・八子 理恵・ 601 (7)
- rt-PA (alteplase) 静注療法後、急性期に頸動脈ステント留置術を施行した頸部内頸動脈高度狭窄症の 1 例
井上 明宏・田川 雅彦・西川 真弘

久門 良明・渡邊 英昭・大西 丘倫・ 609 (7)

Massive な小脳出血を来した diffuse arteriovenous shunt を伴う後頭蓋窩 developmental venous anomaly の稀な 1 症例
 ……………藤本 隆史・川原 一郎
 堤 圭介・松永 裕希・小野 智憲
 高畠 英昭・戸田 啓介・馬場 啓至・ 619 (7)

産褥期にみられた小脳に局限する posterior reversible encephalopathy syndrome の 1 例
 内山 拓・岡本 浩昌・高口 素史
 緒方 敦之・鈴山 堅志・松島 俊夫・ 697 (8)

術後髄液管理に難渋し akinetic mutism を来した脳室内髄膜腫の 1 例
 日山 博文・笹原 篤・千葉謙太郎
 角 真佐武・森澤 華子・藍原 康雄・ 703 (8)

Azygos anterior cerebral artery aneurysm を合併した Noonan 症候群の 1 例
 劉 美憬・佐藤 慎祐・山口 浩司
 阿部 圭市・乙供 大樹・岡田 芳和・ 773 (9)

自然経過で縮小した症候性ラトケ嚢胞と考えられる 2 例の治療経験からみた手術適応の検討
 佐藤 元美・小割健太郎・溝渕 雅之
 津野 和幸・中嶋 裕之・吉岡 純二・ 779 (9)

頸動脈ステント留置術後に生じた症候性亜急性期ステント内閉塞に対して Penumbra Aspiration System を用いた経皮的血栓除去術が再開通に有用であった 1 例
 ……………新居 浩平・江藤 輔聖
 阿部 悟朗・野元 康行・風川 清・ 785 (9)

脳底動脈解離によるくも膜下出血の 1 例
 ……………雄山 博文・鬼頭 晃
 楨 英樹・野田 智之・和田健太郎・ 791 (9)

トルコ鞍内 solitary fibrous tumor の 1 例
 清水 陽元・富永 篤・木下 康之
 碓井 智・杉山 一彦・栗栖 薫・ 883 (10)

Anaplastic astroblastoma の鑑別診断と治療—症例報告と文献の考察—……倉敷 佳孝
 影治 照喜・溝渕 佳史・里見淳一郎
 佐藤 浩一・廣瀬 隆則・永廣 信治・ 891 (10)

海綿静脈洞部アスペルギルス症の 1 例
 長谷 知美・栗田 英治・松本 英司
 黒田 一・橋本 雅章・篠田 宗次・ 901 (10)

術前に塞栓術を行った頭蓋内 inflammatory pseudotumor の 1 例

渡部 彩子・登坂 雅彦・宮田 貴弘
 佐山 節子・坂本 和也・淀縄 昌彦
 國峯 英男・藤井 卓・中里 洋一・ 987 (11)

中硬膜動脈を栄養血管とする髄膜腫塞栓術において眼動脈との吻合のため工夫を要した 1 例……………目黒 俊成
 富田 祐介・田邊 智之・村岡賢一郎
 寺田 欣矢・廣常 信之・西野 繁樹・ 995 (11)

箸による経眼窩の頭蓋内穿通性脳損傷—症例報告と文献レビュー—……山崎 文之
 大毛 宏喜・津村 龍・渡邊 陽祐
 野坂 亮・穂山 雄次・石風呂 実
 江口 国輝・富永 篤・栗栖 薫・ 1001 (11)

Fusion image を用いた前脈絡叢動脈の解剖学的 variation の術前評価
 青木 靖子・遠藤 英徳・新妻 邦泰
 井上 敬・清水 宏明・富永 悌二・ 1075 (12)

咽頭痛で発症した椎骨動脈解離の 1 例
 ……………濱田 緒美・緒方 利安
 安部 洋・大川 将和・東 登志夫
 松本順太郎・高野 浩一・井上 亨・ 1081 (12)

血液透析患者に発生した髄膜腫の 1 手術症例—脳腫瘍摘出術における周術期管理について—
 井上 明宏・原田 広信・三浦 徳宣
 西川 真弘・福本 哲也・高野 昌平
 大上 史朗・丹司 望・大西 丘倫・ 1087 (12)

開頭部位に播種した再発退形成性上衣腫の 1 例……………山田 昌幸
 佐藤 拓・黒見 洋介・松本 由香
 織田 恵子・岸田 悠吾・田村 貴光
 市川 優寛・佐久間 潤・齋藤 清・ 1093 (12)

寛解期の潰瘍性大腸炎に生じ、感染性肺塞栓症を合併した脳膿瘍の 1 例……山内 貴寛
 勝村 浩敏・野口 善之・菊田健一郎・ 1099 (12)

〔連載 脳神経血管内治療医に必要な知識〕

- (5) 脳動脈瘤塞栓術の応用 (補助テクニック)
 今村 博敏・柴田 帝式・坂井 信幸・ 71 (1)
- (6) 頭部に発生する硬膜動静脈瘻および high flow 動静脈瘻に対する塞栓術
 徳永 浩司・杉生 憲志・伊達 勲・ 153 (2)
- (7) 頸動脈ステント留置術の基本
 ……………片岡 丈人・ 269 (3)
- (8) 頸動脈ステント留置術 (CAS) 以外の頭

蓋内外血行再建術（脳血管攣縮を含む）*

……………津本 智幸・347 (4)

(9) 脳・脊髄 AVM 塞栓術

……………泉 孝嗣・宮地 茂・451 (5)

(10) 急性期再開通療法

……………榎本由貴子・吉村 紳一・541 (6)

(11) 腫瘍性病変に対する脳神経血管内治療

手技：腫瘍血管塞栓術・抗がん剤動注療
法・海綿静脈洞サンプリングについて

中村 元・藤中 俊之・吉峰 俊樹・637 (7)

(12) 小児の脳血管内治療

……………石黒 友也・小宮山雅樹・731 (8)

〔連載 合併症のシステマティック・レビュー
—適切な Informed Consent のために〕

(6) 髄膜腫手術・1—sphenoid ridge, parasellar

の髄膜腫……………堀口 崇・吉田 一成・163 (2)

(7) 髄膜腫手術・2—convexity, parasagittal,

falx の髄膜腫……………越智 崇・齊藤 延人・361 (4)

(8) 頸動脈内膜剝離術

……………林 健太郎・永田 泉・529 (6)

(9) 頸動脈ステント留置術

……………浅井 琢美・宮地 茂

泉 孝嗣・松原 功明・山之内高志

太田 圭祐・織田 恵子・若林 俊彦・719 (8)

(10) 未破裂脳動脈瘤に対する血管内治療

……………大石 英則

山本 宗孝・野中 宣秀・新井 一・907 (10)

(11) STA-MCA バイパス術

……………千田 光平・小笠原邦昭・1111 (12)

〔連載 脊椎脊髄手術に必要な基本的知識〕

(1) 神経学的診断法……………金 彪・807 (9)

(2) 画像診断法……………金 景成・井須 豊彦・919 (10)

(3) 頸椎前方手術……………菅原 卓・1023 (11)

(4) 頸椎後方手術（筋層構築の棘突起椎弓形

成術）……………川本 俊樹・金 彪・1119 (12)

〔連載 脳神経外科手術手技に関する私見と
その歴史的背景〕

(11) Glioma の治療—手術的治療を中心にし

て……………米川 泰弘・817 (9)

〔教訓的症例に学ぶシリーズ〕

(5) 鞍上部胚細胞腫における血中 hCG 値の

Pitfall……………藍原 康雄・柏瀬しのぶ

三木 伸泰・木村 利美・岡田 芳和・65 (1)

(6) 頭蓋形成術後に骨融解を来した小児頭部
外傷例から学んだこと、および対応策の
検討

天野 敏之・中溝 玲・吉本 幸司

溝口 昌弘・森岡 隆人・佐々木富男・263 (3)

(7) 脳動脈瘤頸部クリッピングが困難な椎骨
動脈紡錘状動脈瘤の2手術症例から学ん
だこと

吉野 正紀・中富 浩文・齊藤 延人・439 (5)

(8) 最終的に後方椎体間固定術を要した外側
型腰椎椎間板ヘルニアの1例

……………中島 康博・原 政人

牧野 一重・梅林 大督・若林 俊彦・629 (7)

(9) 外側後頭下開頭術後に発生した硬膜動静
脈瘻の1例：開頭術後に発生する機序の
検討

田邊 淳・石川 達哉・師井 淳太

竹中 俊介・吉岡正太郎・引地堅太郎

岡田 健・宇田 賢司・小林 慎弥

齊藤 浩史・古谷 伸春・鈴木 明文・711 (8)

血管構築の術前把握が困難であった未破裂末
梢性中大脳動脈大型脳動脈瘤の直達手術
に際しバイパス術の併用が有用であった
1例……………黒木 亮太

伊野波 諭・佐山 徹郎・西村 博行・797 (9)

下垂体腫瘍術後に急性中大脳動脈閉塞症を来
した1例から学んだこと

……………高田 能行・須磨 健

渋谷 肇・吉野 篤緒・片山 容一・1011 (11)

化膿性脊椎炎に対して後方固定術を施行した
1例……………伊師 雪友

青山 剛・矢野 俊介・飛驒 一利

笹森 徹・山内 朋裕・村田 純一・1017 (11)

外傷性内頸動脈海綿静脈洞瘻に対する脳血管
内治療

山本 宗孝・大石 英則・新井 一・1105 (12)

〔報告記〕

第4回国際水頭症髄液疾患学会報告記

（2012年10月19～22日）……………石川 正恒・150 (2)

第7回日独合同脳神経外科会議

（2012年6月13～16日）……………川島 明次・344 (4)

第3回日本ロシア脳神経外科シンポジウム

(2012 年 6 月 18, 19 日) ……栗栖 薫・447 (5)
第 11 回アジア・オセアニア国際頭蓋底外科
会議

(2012 年 10 月 27, 28 日) ……齊藤 克也・527 (6)

〔読者からの手紙〕

各種スポーツ競技における頭部外傷の現状
——独立行政法人日本スポーツ振興セン
ター「学校安全 Web」の情報から
……………重森 裕・井上 亨・525 (6)
火中の栗を拾う人—平川公義先生追悼文に寄
せて—……………藤原 一枝・804 (9)

〔文献抄録〕

佐野 由佳・林 佐衣子・85 (1)
齊藤 克也・嵯峨伊佐子・185 (2)

柴尾 俊輔・林 佐衣子・283 (3)
井上 賢・371 (4)
木下 学・柳澤 琢史・461 (5)
大西諭一郎・押野 悟・553 (6)
千葉 泰良・中村 元・651 (7)
香川 尚己・圓尾 知之・743 (8)
貴島 晴彦・平田 雅之・839 (9)
橋本 直哉・935 (10)
中島 円・1035 (11)
山本 宗孝・1131 (12)

〔追悼〕

平川公義先生のご逝去を悼む……………高倉 公朋・436 (5)
Ladislau Steiner 先生のご逝去を悼む
……………佐々木 富男・626 (7)